

愛鷹小中一貫教育目標『志をもち たくましく生きる人』
学校教育目標『夢に向かい 心豊かに 自ら学ぶ』

沼津市立愛鷹中学校

鷹 根 回覧

学校だより NO. 7

令和元年12月24日

「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という思いが込められた令和の時代が清々しく始まって八ヶ月が経とうとしています。新しい元号にも馴染みだした二学期は、スタートからエンジン全開で「令和初の鷹根祭」に力を注いだ暑い夏から始まりました。落ち着いた学校生活の元、1・2年生は部活動、福祉体験、職場体験などの経験を通して成長し、3年生は学級、学年のチームワークよく学習に取り組み、温かな集団に支えられて各々は進路決定の時を迎えました。この年末年始の休みは、これまでの成長を自信として、それぞれが飛躍の時を思い描いて、新たな年の一步を踏み出してください。

NextAge 深化

クリスマス会



12月23日、お弁当後の昼休みに全校生徒が体育館に集まって、クリスマス会を行いました。昼休みという限られた時間の中で、全校生徒が楽しむことを目的に、生徒会本部が企画・準備を進め、当日の運営も手際良く行ってくれました。学級対抗の似顔絵伝言ゲームでは、スクリーンに映された奥村先生の学生時代の顔写真を見て、ホワイトボードに一人一筆ずつ描き加えた似顔絵は特徴を捉えたなかなかの完成度で、各クラスの回答者の多くが正解にたどり着きました。次に行われたジャンケン王座決定戦では、係の合図に合わせて、ジャンケン列車ができました。その後、予選を勝ち抜いた強者がステージに集まり、決戦の結果、3年生の寺西さんが優勝、2年生の庄司さんが準優勝に輝きました。生徒会本部が企画したことに全校生徒が協力することで、大いに楽しみ笑顔が一杯になりクリスマス会は大成功に終わりました。これが愛鷹中学生の力ですね。



ペットボトルキャップ集め ～ それは世界とのつながり ～



環境委員会が校内から広く社会に目を向けたことで、石油製品であるキャップをリサイクルして資金を作り、途上国の子供達に学校の図書、栄養給食、ワクチンを届けるシステムの利用に踏み出したことは素晴らしいことです。

後期になり環境委員会が用意した回収BOXは活動の見える化にもつながり、ペットボトルキャップ集めへの協力が日に日に増してきて、色別では青軍と黄軍の回

収BOXは既に満杯となり、回収袋に移されました。引き続き、地球と世界の仲間を思いやる心を形にしてたくさん届けましょう。また、地域の方からもたくさんのキャップをいただきました。ありがとうございました。



野球部 市内大会を制す Congratulations!

10月の天候不良や他大会の関係でここまで延期されていた沼津市スポーツ祭中学校野球大会の決勝戦が11月30日に対戦相手の第三中学校を試合会場にして行われました。

当日の試合は、守備から流れを作り、足とバントを交えた細かな作戦で先制し、中盤、終盤はチャンスでタイムリーも生まれ、終始流れを渡すことなく、安定した試合展開で勝つことができました。保護者の皆様、少年団関係者の皆様など多くの方の応援ありがとうございました。



また、他の部活動でも各種大会ですばらしい活躍がありましたので、その一部を紹介します。

男子バレーボール部 第3位

サッカー部 第3位

ソフトボール部 第3位

女子ソフトテニス部 第3位

男子卓球部 第4位

女子卓球部 第5位

総合部水泳 鈴木月渚 千本賞

12月23日現在 愛鷹中は295 安全をつなげて 広げて 事故ゼロへ

今年も年末県民交通安全運動が展開されています。皆さんは、自分にとっても他の人にとっても危険でない行動をとる意識を高く持って外出してください。

改めて、このことを話題にするのは、下校の様子を見ていて、時々気になる行動をする人がいて心配だからです。それは、校門から下る歩道で先を急いでいる時に、車道へ降りて前の人を追い越す人です。その人達は急いでいるあまり、後ろから走ってくる車の存在を考えもせず前を見たまま車道に飛び出すことがあります。最近の車はエンジン音が静かですから、耳だけでは車の接近を判断できません。急いでいる時、慌てているときこそ、安全確認を怠らないようにしましょう。



愛鷹中学校では、小学校に習って昨年度から交通安全0メーターを設けて、交通事故ゼロの日を記録しています。12月23日現在、事故ゼロの日は295日継続中で、新年を迎えると300日の大台を越えますから、これから先も、みんなで、安全をつなげて広げて、事故ゼロを更新し続けましょう。



令和2年度 部活動新入部員募集について

次年度から部活動の任意加入制を実施しますが、現1年生部員数、6年生の入部希望者調査状況、活動内容などを踏まえ、各部の継続についても検討を行ってきました。その結果、男子バスケットボール部、男子バレーボール部、創作部について、来年度より新入部員の募集を行わないことにしました。各部の生徒、保護者はもとより、これまで関わっていただいた皆さんには、このような状況に至りましたことを、何卒ご理解、ご協力願います。